



M4Rと難民

難民とは？

行き場の
ない人の
こと？



■難民とは...

紛争や人権侵害などから自分の命を守るためにやむを得ず母国を追われ、逃げざるを得ない人たちのこと

世界で7,080万人（2018時点）

〈難民を多く生んでいる国（2017）〉

| | | |
|----|---------|-------|
| 1位 | シリア | 630万人 |
| 2位 | アフガニスタン | 262万人 |
| 3位 | 南スーダン | 243万人 |

日本でも
50人が
難民として
他国へ

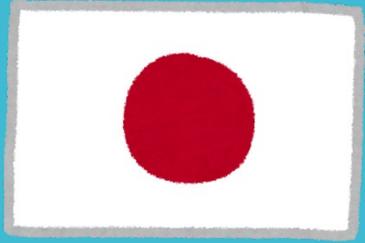
〈難民を多く受け入れている国〉 UNHCR数字で見る難民情勢2018より

| | | |
|----|-------------|-------|
| 1位 | トルコ | 370万人 |
| 2位 | パキスタン | 140万人 |
| 3位 | ウガンダ | 120万人 |
| 4位 | スーダン ドイツ | 110万人 |



⇒世界の難民の約84%が周辺の
発展途上国で受け入れられている
※先進国での受け入れは全体のわずか16%

「負担と責任のバランス」がうまく配分できていない

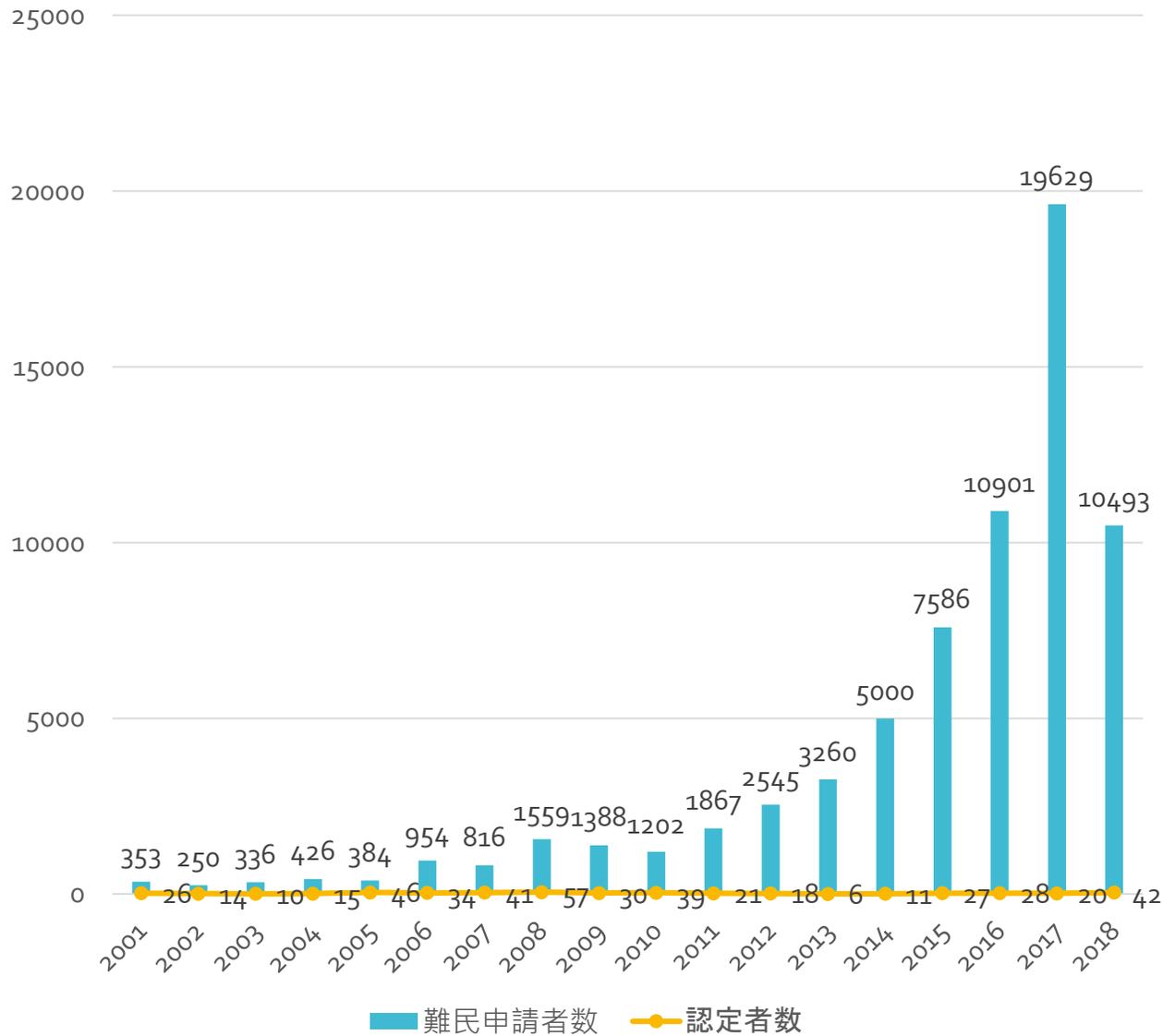


日本と難民

- 日本には、アジア・中東・アフリカなど世界各国から多くの難民が逃れてくる。
- 難民認定申請者を審査→公的に難民と認定

日本は難民認定の基準が他国に比べて厳しい

難民申請者数と認定数



〈平成30年〉

- 申請者数 10,493人
- 難民認定者 42人
- 人道的配慮 40人

なぜこんなに
厳しいのか？



- 認定基準、公平性・透明性を確保した手続きの基準、難民の受け入れ体制が不十分
- 難民問題が、十分に知られていない
⇒ 難民受け入れに対する根拠のない誤解や偏見

M4Rの活動



- 正式名称は「Meal For Refugees」
→ 「難民のための料理」という意味
- 難民の故郷の味を、学食で提供

「食」を通して、難民を知る／支える

■ 難民を支える

- ・ 学生と認定NPO法人難民支援協会（JAR）共同
- ・ コラボメニューを食べると、
売り上げの一部がJARに寄付される

■ 難民を知る

- ・ M4Rの活動を通して、学生の難民への関心・理解を深める

メイン2品

〈まろやかチキンカレー〉



・18日～20日
・PAPA・MAMA

〈ビルマ風まぜうどん〉



・21日～22日
・PAPA・MAMA

小鉢



〈トマトソースの肉じゃが〉
・18日～22日
・PAPAのみ！

デザート



〈パンフディング〉
・18日～22日
・PAPA・MAMA

一食につき20円が難民支援協会に
寄付されます！